

障がいを持つ方の社会的・経済的自立を支援する「ENDO ひかり農園」を開園

株式会社遠藤照明（代表取締役社長 遠藤 邦彦）は、障がいを持つ方が、それぞれの特性に合った働き方で、社会的・経済的に自立できることを目的に、わーくはぴねす農園（大阪市西淀川区）の一部を借り受け、「ENDO ひかり農園」を開園しました。

2025 年 4 月 2 日、農場長2名、農園スタッフ（障がい者）6名の合計8名の入社式が行われ、上席執行役員の後藤管理本部長から、祝辞と一人ひとりに辞令の交付をおこないました。

入社式で初めて顔を合わせた時は、少し緊張した面持ちでしたが、オリエンテーションなどで農場長が優しく声がけしサポートしていくことで、徐々に打ち解けた雰囲気になり、作業時に着用する真新しいユニフォームを受け取った時は、皆さんの嬉しそうな様子がうかがえました。

わーくはぴねす農園は、障がい者が長期にわたり安心して働けるよう、安全で清潔な環境整備に配慮された農園で、今後、「ENDO ひかり農園」では、4名で1チームとなり水耕栽培で野菜づくりに取り組みます。

農園での野菜栽培は、障がい者の方が自然と触れ合いながら、チームで力を合わせて野菜を栽培し、それぞれが持つ力を活かして取り組める職場の一つと考えています。

収穫した野菜は、社内への配布や、子ども食堂へ寄付等を行う予定にしています。

遠藤照明は、社員一人ひとりの個性を大切に、持続的な成長に向け、これからも取り組んでまいります。



【わーくはぴねす農園にて入社式の写真】



【栽培した野菜（イメージ）】

< 本件に関するお問い合わせ先 >

株式会社遠藤照明 管理本部 経営企画部 TEL:06-6267-7095 FAX:06-6267-7096